

朝霞市のGIGAスクール構想について

朝霞市教育委員会

令和2年度、朝霞市では、1人1台端末整備並びに高速通信ネットワークの整備に係る工事を行い、令和3年3月には端末とネットワークの整備が完了いたしました。

令和3年度より、タブレット端末の活用を推進しており、GIGAスクール構想やこれからの授業の考え方については、以下のとおりとなります。

GIGAスクール構想とは (GIGA=Global and Innovation Gateway for All の略)

*1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。

*これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。
(文部科学省:「GIGAスクール構想の実現へ」より)

これまでの
教育実践の蓄積



ICT
※1



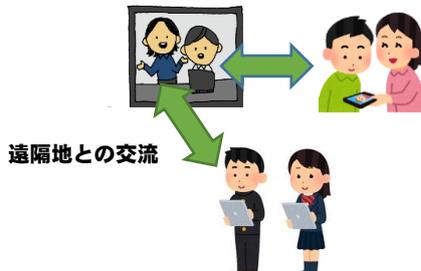
学習活動の一層の充実
主体的・対話的で深い学びの視点から
の授業改善

※1 ICTとは、Information and Communication Technology (情報通信技術) のこと

「1人1台端末」の活用による授業例



個別学習



遠隔学習



資料の共有



共同編集

協働学習

朝霞市では、学習指導要領を踏まえた教育課程の確実な実施や授業におけるICT機器の活用により、魅力のある分かりやすい授業を通して、児童生徒が互いに学び合える、より良い教育活動に取り組みます。

導入するタブレット端末※2は、小学校1年生から6年生まで、中学校1年生から3年生まで、小・中学校それぞれで卒業まで、持ち上がり使用してまいります。また、授業では、文房具と同じように、ICT機器を使用します。

各学校の児童生徒の実態や、発達段階に合わせて、タブレット端末を活用した授業を行ってまいります。家庭での端末の活用等へのご理解とご協力よろしくお願いいたします。

※2 朝霞市で導入するタブレット端末は iPad となっております。